



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

2016. 7. 21. No. 1416.

ご相談はお気軽に
TEL FAX とも **3905-0970**

さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団
区役所内 3908-7144



鳥越俊太郎
力をあわせて
都政を変えたい。

「住んでよし」「働いてよし」「環境によし」の東京へ

- 子育て・介護に優先的に予算を配分し 待機児ゼロ、がん検診100%、特養ホーム確保へ
 - 保育所整備、保育士の給与アップ
 - 高齢者の住まい確保。介護職員の給与アップ
 - 若者への投資増やし、貧困・格差の是正を
- 望む人が正社員になれる格差のない社会を
 - 不本意非正規社員の解消へ、正社員化を促進する企業に支援
 - 長時間労働の是正、ワークライフバランス推進
 - 東京の宝・職人を大切にするマイスター制度を拡充
- 耐震化率100%。安全・安心なまちづくり
 - 住宅・マンションへの耐震化助成拡充
 - 原発に依存しない社会へ再生エネルギーの普及を
- 東京五輪の成功へ、コンパクトでシンプルに
 - 東京の可能性と魅力をアピール
 - 徹底したコスト縮減
- 憲法を生かした「平和都市」東京を
 - 首都サミットの開催や文化・若者交流の推進
 - 男女平等、DV対策、LGBT施策、障害者差別禁止など人権守る都市に



とりごえしゅんたろう
鳥越俊太郎
野党と市民の結束でなんとしても押し上げよう

7月25日(月)
午後6時開会

北とぴあさくらホール
個人演説会が開かれます。
鳥越候補のおはなは、早い時間とぞ。



①「さがらレポート」読者の皆様、都知事選は、7月31日投票日となりますが、候補者のお話を直接お聞きするチャンスは、なかなかありませんね。

②7月25日には、わたしたちのまちで、鳥越候補の演説会がおこなわれることになりました。またとない機会ですね。近所の方やお友達といっしょにぜひ、さくらホールへ、どうぞ。もちろん、私も、会場におります。

市民の共同で新しい都政を

石原都政 (1999-2003)

石原-第1期 1999-2003
「ごみ」問題について、まず自治体財政を再構築するプランで、1000億円を投入し、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。

石原-第2期 2003-2007
「ごみ」問題について、まず自治体財政を再構築するプランで、1000億円を投入し、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。

石原-第3期 2007-2011
「ごみ」問題について、まず自治体財政を再構築するプランで、1000億円を投入し、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。

石原-第4期 2011-2012
2011年11月の選挙で、2010年10月の「アフラック」の倒産による経済危機、外債返済率102%の赤字、財政再建計画を打ち出した。

2012-2013
「ごみ」問題について、まず自治体財政を再構築するプランで、1000億円を投入し、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。

2014
「ごみ」問題について、まず自治体財政を再構築するプランで、1000億円を投入し、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。

2015
「ごみ」問題について、まず自治体財政を再構築するプランで、1000億円を投入し、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。

2016
「ごみ」問題について、まず自治体財政を再構築するプランで、1000億円を投入し、ごみ処理能力を向上させた。また、ごみ処理能力を向上させた。

5000万円疑惑
猪瀬都政
外添都政
アベノミクス
新銀行東京
福祉が一番のセイタクだ。
都民のくらし無視の17年
ムダ使いばかり
オリンピック前夜
新都政私利私欲
ハコブより



憲法・くらしのために東京から流れを変えよう

鳥越俊太郎とりごえしゅんたろうさんの支持を広げて下さい

●「憲法9条は日本人の心の歯止め」

- * 「人権・平和・憲法を守る東京」を公約
- * 「マスコミ9条の会」呼びかけ人
- * 「(参院選で)憲法改正が射程に入った。時代の流れが変わりはじめています。元に戻す力になりたい」(立候補表明)

憲法

● 予算規模13兆円 暮らし優先に配分

- * 保育所整備、保育士の給与アップ
- * がん検診100%、骨粗しょう症対策促進
- * 特養ホーム確保、介護職員の給与アップ
- * 望む人が正社員になれる格差のない社会

税金の使い方

☞ 大型道路建設に偏った予算をあらためて医療福祉の財源に

● 市民目線のジャーナリスト

- * 2005年大腸ガンを発症するも完治。2012年にはホノルルマラソン(42.195 km)を完走
- * 「サンデー毎日」編集長時代に宇野首相(当時の「買春行為」)をスクープし、辞任に追い込む。
- * 「桶川ストーカー事件」での警察のずさんな対応を告発し、「日本記者クラブ賞」受賞。

人柄

日本共産党 北区後援会ニュース
号外 2016年7月 事務所 北区中十条 2-11-6
《部内資料》 tel.3907-1135

◎ 読者のみなさん
夏の日が、
村強くなつて、
気をつけてください。



安倍自公政権の2人の元大臣は

小池百合子氏・元防衛相

- 憲法9条を敵視する「日本会議国会議員懇談会」副幹事長を務めたことも。
- 日本の核武装を「国際情勢によっては検討すべき」(2003年の毎日新聞アンケート)。
- 憲法問題は自民党で議論されている流れでよい(7月13日、日本記者クラブ)

増田寛也氏・元岩手県知事

- 第一次安倍政権で総務大臣
- 憲法9条をこわし「国防軍」創設をするなど、危険な改憲草案を出す自民党におされて立候補
- 県知事時代に、12年間で県の借金を2倍、1兆4000億円に

大型道路建設に年間2200億円もつぎ込む一方、待機児解消など、くらしの願いにまともにこたえなかった—— 舛添都政の流れを変える意思なし

- 舛添前知事の策定した「長期ビジョン」を高く評価氏「継承したい」と述べる。(7月6日出馬会見)
- 「都の長期ビジョン(については)非常に良く出来ている政策」(7月11日出馬会見)

- 「代表の支部事務所支援者ビルに格安入居 規制法抵触も(産経7月4日)
- 沖縄のメディアを敵視。「沖縄のメディアの言っていることが本当に県のすべてを代表しているとは、私は、はっきり言って思いません」(朝日2013年3月26日)

- 原発ムラの住人。福島原発事故後2014年から2016年7月まで東京電力の社外取締役。平均報酬年1033万円。株も取得。
- 「県知事時代にファーストクラスを利用しておりました」(日本記者クラブ共同記者会見)